

## 地域社会とのかかわり（各国での事例）

日東電工グループでは、清掃活動を行ったり、エコフェスティバルに参加するなど、地域社会活動に努めています。社会的支援にも取り組み、2004年度は、「新潟県中越大地震」や「スマトラ沖地震」に対して寄付活動を行いました。

### 地域の清掃活動

#### 日東電工グループ

日東電工グループでは、地域のクリーン作戦に積極的に参加しています。

梅田川近隣の豊橋事業所と(株)ニトムズは、第一回の1997年から毎年、豊橋市主催の清掃活動「梅田川ふれあいクリーン作戦」に参加しています。

また、共信(株)の本社(大阪)では、3ヶ月に一度、月初に行われている「江坂企業協議会クリーン作戦」に参加しています。同社では、16名の従業員が8名ずつの班に分かれ、それぞれ地下鉄江坂駅周辺と同社事務所周りで、清掃作業をしています。2004年度は、2004年10月、12月、2005年3月の清掃活動に参加しました。



梅田川ふれあいクリーン作戦

### 亀山市市制50周年記念 エコフェスティバルに参加

#### 亀山事業所

亀山事業所は、2004年10月31日、「亀山市市制50周年記念エコフェスティバル」に参加しました。当事業所の環境活動を、パネルや環境・社会報告書などを使用して紹介するとともに、当ブースに来られた方へは花の苗をプレゼントしました。また、日東電工労働組合と共同でチャリティーバザーを実施し、売上金を新潟県中越大地震や台風21号(宮川村)の被災者、亀山市社会福祉協議会へ寄付しました。



亀山エコフェスティバル

### 食料寄付

#### 日東電工アメリカ

日東電工アメリカでは、毎年6月と11月に、従業員が持ち寄った保存の利く食料を、アメリカ・カリフォルニア州アラマダ郡のフードバンク<sup>\*</sup>へ寄付をしています。アラマダフードバンクに寄付された食料は、食べるものに困っている方や、教会、老人センターなどに配られ、役立てられています。

<sup>\*</sup> フードバンク：生産や流通、販売、使用などの過程で残った食品の提供を広く呼びかけ、生活に困窮する方々に無償で食材を提供する非営利団体。

### 震災への寄付活動

#### 日東電工グループ

日東電工グループでは、2004年度、被災された方への寄付活動を行いました。「新潟県中越大地震」では、従業員から募金で約400万円と会社から同額の合計約800万円を新潟県へ寄付しました。また、「スマトラ沖地震」へは、従業員と会社から合計約500万円を寄付しました。さらに、ハイドロノーティクス、日東電工マテリアルタイランドでも、寄付活動を行いました。

### 台湾で地域の雇用に貢献し、 「公義楷模賞」を受賞

#### 台湾日東光学

台湾日東光学は、台湾の中部に位置する台中市にあり、液晶関連の製品を製造しています。同社は、台中市就職サービスセンターが行った求人活動に積極的に参加し、台中市民の就職機会を増加させたことが評価され、2004年3月10日行政院劳工委員会から「公義楷模賞」を授与されました。同社では、今後も台中市民の雇用に貢献していきます。



公義楷模賞を受賞



## 地域社会とのかかわり (各国での事例)

### 「駅伝競走大会」に協賛

#### 尾道事業所

尾道事業所では、2005年3月6日に開催された、尾道子ども会主催の「駅伝競走大会」に協賛しました。大会で使用するゴールテープやたすき、参加者全員への参加賞を寄贈しました。



駅伝競走大会

### 「仙台・青葉まつり」への参加

#### 東北事業所

東北事業所では、「仙台・青葉まつり」の武者行列に、毎年参加しています。2004年度も、兜・鎧を身に着けた10名の従業員が、岩出山町甲冑部隊として大観衆の中を練り歩き、お祭りを盛り上げました。



「仙台・青葉まつり」

### 学生の研究のサポート

#### 日東電工エレクトロニクスマレーシア

日東電工エレクトロニクスマレーシアでは、毎年7月と1月に、マラ技術大学から学生を受け入れています。2004年度は、計7名の学生を受け入れ、研究テーマである環境マネジメントや安全について、研究をサポートしました。

### 会社見学の受け入れ

#### 日東電工グループ

日東電工グループでは会社見学を受け入れています。日東電工本社には、2004年11月、社会見学の一環として、近隣の穂積小学校3年生のグループ9名と教師2名が来社されました。日東電工グループの製品や環境保全での取り組みなどを紹介しました。

医療関連製品を生産している東北事業所に、6月23日、東北薬科大学1年生の学生15名が来社し、工場施設の見学をされました。



小学生の会社見学(本社)

### 高雄市図書館蔵書のために寄付

#### 台湾日東電工

台湾・高雄市では、「一人一書・幸福高雄」キャンペーンを行っています。これは「図書館の蔵書を高雄市の市民すべてに一冊ずつ割り当てることができるまで募集し、幸せな高雄市を作ろう」というキャンペーン。台湾日東電工では、2004年度この趣旨に賛同し、また35年間お世話になった高雄市への感謝の意味も込めて、10,000台湾ドルを寄付し高雄市市長から感謝状をいただきました。



高雄市からの感謝状

## 日東電工グループでは、スポーツイベントに協賛し、チャレンジする人を応援しています。



写真提供 産経新聞社

#### 大阪国際女子マラソンに協賛

日東電工グループは、2004年度から「大阪国際女子マラソン」に協賛しました。協賛初回となる2005年1月30日開催の第24回大会では、グループから多くの従業員がボランティアとして参加し、選手のサポートや会場での観客の案内、会場周辺の清掃活動を行いました。

#### スペシャルオリンピックスに協賛

2005年2月26日～3月5日に長野県で行われた「2005年スペシャルオリンピックス※冬季世界大会」に協賛しました。

※ スペシャルオリンピックス: 知的発達障害のある人たちに日常的なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。